

資料提供

平成23年8月9日

課 名 健康福祉総務課

担当者 西尾

電 話 082-513-3030（内線 3030）

東日本大震災に係る福島県からの避難者に対する
内部被曝線量検査の無料化について

- 東日本大震災に係る福島県からの避難者に対して、広島大学病院が実施する内部被曝線量検査について、県が検査費用の支援をすることとしました。
- 広島大学病院は、内部被曝線量検査の料金を2万円に設定しており、県が、同料金を公費で支援します。
- 原則として国の制度や予算により公費支援を行いますが、これらの制度の適用ができない場合に限り、県費による支援を行うこととします。

【対象者】

福島県から広島県へ避難され、総務省が実施している全国避難者情報システムに登録されている方

〔参 考〕

広島大学で行う検査の概要

(1) 予約受付

広島大学緊急被ばく医療推進センター事務室

（予約電話番号や時間帯については、裏面の広島大学資料をご覧ください。）

(2) 検査実施日

毎週月曜日の午後（8月1日から予約開始、8月8日から検査開始）

・1人当たり約30分

(3) 検査内容

全身測定装置「ホールボディカウンター（WBC）」による被曝線量調査
（体内の放射性物質から出る放射線から核種や量を特定）

(4) 検査費用等

検査料（2万円）の窓口での支払いは0円です。なお、検査に当たっては、所定の手続（書類への記入等）をお願いします。

- 8月8日に既に検査を受けられている方（2人）についても、遡及して、適用します。

平成23年8月1日

ホールボディカウンタによる 「内部被ばく特別健診」を実施します

このたびの東日本大震災においては、東京電力福島第1原子力発電所の事故による放射性物質の飛散により、内部被ばくの影響が懸念されています。

このため、広島大学は、下記のとおりホールボディカウンタを使用した「内部被ばく特別健診」を実施することにいたしました。

記

健診実施日：毎週月曜日午後（8月1日（月）から受付開始）

健診実施場所：広島大学病院内

健診対象者：当面、1）福島県からの避難者を含む福島県民

2）国が指定した避難指示区域等へ立ち入った者を健診対象者とする。

（*今後、対象者の範囲を拡大して実施予定）

健診実施方法：予約制、お問い合わせ先専用電話で予約受付

（ただし、避難指示区域（警戒区域）、屋内退避区域、計画的避難区域、緊急時避難準備区域、及び特定避難勧奨地点からの避難者及び居住者を優先して予約受付・実施）

【お問い合わせ先】

・ 広島大学緊急被ばく医療推進センター事務室

・ （082）257-5862（専用電話）

* 健診についての詳細は、こちらへお問い合わせください。

・ 予約受付時間：平日10:00～11:00

【報道に関するお問い合わせ先】

原爆放射線医科学研究所 教授 細井義夫

（緊急被ばく医療推進センター副センター長）

教授室：（082）257-5839

携帯：090-1207-0606

送付枚数 A4版1枚（本票を含む）